

## 平成30年度 専門学校静岡工科自動車大学校 学校情報

### 1. 学校の概要、目標及び計画

#### (1) 学校の概要

- 1) 設置者 学校法人 静岡自動車学園 理事長 鈴木 善之助  
〒420-0822 静岡市葵区宮前町 71-1 TEL 054-262-7555
- 2) 学 校 専門学校静岡工科自動車大学校 校長 岡部 剛  
〒420-8507 静岡市葵区宮前町 52-1 TEL 054-263-4666
- 3) 沿 革 ●平成30年度 学生便覧(沿革…vi) 参照

#### (2) 教育理念

社会のニーズにマッチした高いレベルの専門教育と人間性の育成

#### (3) 経営方針(専門学校事業の事業ビジョン)

- 1) 専門学校静岡工科自動車大学校は、自動車整備士養成機関として県内自動車関連業界に貢献するため、新規事業導入及び現在行っている事業の多角化や改善の取り組みを活発なものとし、提供可能な付加価値を求め更なる発展を目指す。
- 2) 定員確保は学校経営の根幹であることは勿論であるが、安定した在籍数を確保すると同時に質の高い学生を輩出するため、日々改革・改善を意識し次の成長を目指す。
- 3) 広報戦略の再構築を行い、県内のみならず全国主要地域の開拓を推進し、知名度向上と学生数の安定確保を目指す。
- 4) 事業領域を広げるため、現状の単一校経営に留まらず、機会あれば複数校経営に積極的にトライし、事業の効率化と複数化を目指す。
- 5) 教職員間に競争原理を取り入れ、個々のスキルアップを図ると同時に、分掌・科目等において常に後継者育成を念頭に置いた能動的活動を行い、コア的な存在を目指す。

#### (4) 専門学校事業目標

- 1) 完成年度在籍数560名確保のため、毎年度目標に示した入学者を確保する。
- 2) 一級自動車整備士養成課程を核とし、これと連動した研究科等関連課程の再構築。
- 3) 教職員の資質向上を図り社会的評価を高める。(知識・技術+指導力)
- 4) 広報活動の推進(保護者・高校・企業との信頼関係強化)
- 5) 施設拡充引当特定資産相当の内部留保を3年間累計1億5千万円確保する。
- 6) 専任教員の講師比率を高めるなど、固定費の流動化や費用構造の改善を図り、事業活動収支差額比率15%を確保する。(目標約15~20%)

(5) 職員の行動規範

- 1) 仕事に対して責任を持つ（教育者としてどうあるべきか日々自問自答）
- 2) 担当業務のエキスパート（プロフェッショナル）を目指す。（自己研鑽に励み職場に必要な人材に）
- 3) 顧客（学生・高校・企業・保護者）の声に素直に耳を傾け顧客から学び顧客の期待を裏切らない。（知識・技術の習得は勿論のこと人間力の育成も重要視した教育）
- 4) コスト意識を持って計画的に仕事をする。（1人ひとりが経営者としての考えや行動を）
- 5) 自己研鑽を通じ常に向上して行く。（自ら知性と教養を高めると共に守備範囲拡大に努める）

(6) その他の諸活動に関する計画

- 平成30年度 学生便覧（平成30年度 年間行事予定…2-1）参照

## 2. 各学科（コース）等の教育

(1) 入学者に関する受け入れ方針及び入学者数、収容定員、在学学生数

1) 入学者に関する受け入れ方針（アドミッションポリシー）

専門学校静岡工科自動車大学校は、創設以来「技術者の育成をもって地域社会に貢献する」を建学の理念として長年にわたり多数の自動車整備技術者を輩出してきました。自動車に関する高いレベルの技術の習得、社会で活躍するための幅広い知識の習得を目指す学生を求めています。

（求める学生像）

- ① 物事を本質から考えることができる人
  - ② 自ら進んで取り組むことができる人
  - ③ 柔軟な感性で論理的に考えることができる人
  - ④ 広い視野をもち、応用力や協調性のある人
  - ⑤ 社会を支える人材として活躍できる人
- 2) 入学者数、在学学生数等

- 平成29年度 関連資料NO. 4（入退学者）参照

### 3) 収容定員、定員数

課程名	学科名	昼別	修業年限	総定員	入学資格
専門課程 (工業分野)	自動車整備科	昼	2年	280名	高等学校を卒業した者 又はこれと同等以上の者
	自動車システム工学科	昼	4年	160名	高等学校を卒業した者 又はこれと同等以上の者
	国際オートメカニク科	昼	3年	75名	高等学校を卒業した者 又はこれと同等以上の者
	ファーストクラス研究科	昼	2年	30名	二級(ガソリン、ジーゼル)自動車整備士を二種 目とも取得(見込み含む)した者
	ハイエンジニア研究科	昼	2年	30名	本校自動車整備科、又は国際オートメカニク 科を卒業した者若しくはこれと同等以上の者
	ボディデザイン研究科	昼	1年	30名	
	モーターサイクル研究科	昼	1年	15名	
	ハイメカニク研究科	昼	1年	15名	

#### (2) カリキュラム

##### 1) 教育課程表及びシラバス、取得を目指す資格検定等

●平成30年度 学生便覧(4~11.各科教育課程…4-1~11-5)及びシラバス参照

##### 2) 年間の授業計画

●平成30年度 学生便覧(2.平成30年度 年間行事予定…2-1)参照

#### (3) 進級・卒業の要件等(成績評価基準、卒業・修了の認定基準等)

●平成30年度 学生便覧(3.教務規定…3-2,3-3)参照

#### (4) 学修成果(学習の成果として資格取得、検定試験合格等の実績)

●平成29年度 関連資料NO. 3(資格取得成果)参照

#### (5) 卒業者数、卒業後の進路(進学者数・主な進学先、就職者数・主な就職先)

●平成29年度 関連資料NO. 2(就職成果)参照

### 3. 教職員

#### (1) 教職員数（職名別）

●平成29年度 関連資料NO. 1（教職員の増減）参照

#### (2) 教職員の組織

●「平成30年度 専門学校静岡工科自動車大学校組織図」参照

#### (3) 教員の専門性

1) 一級自動車整備士：23名、二級自動車整備士（一級含む）：36名、  
車体自動車整備士：3名、二級二輪自動車整備士：1名

2) 自動車整備士指導員

一級学科：22名、一級実習：22名、二級学科：35名、二級実習：36名

3) 自動車検査員：10名

#### (4) 教職員研修

●平成29年度 研修実績 参照

### 4. キャリア教育・実践的職業教育

#### (1) キャリア教育への取組状況

1) 実習・実技等の取組状況（平成29年度）

##### ①自動車システム工学科

i) 科目名：「インターンシップ」（単位認定対象）

対象：4年生33名 実施期間（日数）：7月1日～8月12日（26日間）

内容：点検整備、故障診断、総合診断等

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、用品販売、建設機械、  
フォークリフト等

ii) 科目名：「自動車点検」（単位認定対象）

対象：1年生28名 実施期間（日数）：1月15日（1日間）

内容：自動車点検整備、新技術等

連携企業：日産プリンス静岡販売株式会社、株式会社スズキ自販静岡

iii) 科目名：「シャシ応用1」（単位認定対象）

対象：2年生26名 実施期間（日数）：4月25日、5月22日（2日間）

内容：大型自動車点検整備、新技術等

連携企業：UDトラックス株式会社、静岡日野自動車株式会社

## ②自動車整備科

### i) 科目名：「自動車点検」(単位認定対象)

対象：1年生118名 実施期間(日数)：1月10日～1月16日(4日間)

内容：自動車点検整備、新技術等

連携企業：株式会社H o Qホールディングス、静岡トヨタ自動車株式会社

H o n d a C a r s 静岡、静岡三菱自動車販売株式会社、静岡マツダ株式会社、  
静岡ダイハツ販売株式会社

### ii) 科目名：「シャシ応用1」(単位認定対象)

対象：2年生140名 実施期間(日数)：4月26日、5月26日、6月13日、  
6月23日、7月4日、7月20日(6日間)

内容：大型自動車点検整備、新技術等

連携企業：静岡日野自動車株式会社、いすゞ自動車東海北陸株式会社

UDトラック株式会社、三菱ふそうトラック・バス株式会社

### iii) インターンシップ (単位認定対象外)

対象：2年生就職内定者 93名

実施期間(日数)：8月1日～8月7日(3～5日間)

内容：洗車、オイル交換、日常点検、定期点検、車検、一般整備、工場清掃等

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、用品販売、建設機械、  
フォークリフト等

## ③ファーストクラス研究科

### i) 科目名：「インターンシップ」(単位認定対象)

対象：2年生 4名 実施期間(日数)：7月1日～8月12日(26日間)

内容：点検整備、故障診断、総合診断等

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業等

## ④ボディデザイン研究科

### インターンシップ (単位認定対象外)

対象： 24名 実施期間(日数)：8月1日～8月7日(3～5日間)

内容：板金・塗装、洗車、オイル交換、定期点検、車検、一般整備など

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、用品販売、建設機械、  
フォークリフト等

## ⑤モーターサイクル研究科

### インターンシップ (単位認定対象外)

対象： 6名 実施期間(日数)：8月1日～8月7日(3～5日間)

内容：洗車、オイル交換、日常点検、定期点検、車検、一般整備、工場清掃等

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、建設機械、フォークリフト等

⑥ハイメカニック研究科

インターンシップ（単位認定対象外）

対象： 8名 実施期間（日数）：8月1日～8月7日（3～5日間）

内容：洗車、オイル交換、日常点検、定期点検、車検、一般整備、工場清掃等

連携企業：メーカー系自動車ディーラー、整備専業、建設機械、フォークリフト等

⑦平成29年度 関連資料NO. 5（学外実習等）参照

(2) 企業・施設、業界団体等との連携によるカリキュラムの改善

1) カリキュラム編成委員会

①平成29年5月13日（土） 第1回 カリキュラム編成委員会開催

②平成29年8月 3日（木） 第2回 カリキュラム編成委員会開催

（委員構成：業界団体：静岡県自動車整備振興会、企業関係者：メーカー系自動車ディーラー、静岡県自動車整備商工組合、学校側：本校教職員）

(3) 就職支援等への取組支援

1) メーカーガイダンス

平成29年10月16、17、18、19日の4日間 計12社参加

トヨタ自動車株式会社、日野自動車株式会社、三菱ふそうトラック・バス株式会社、

いすゞ自動車販売株式会社、富士重工業株式会社、三菱自動車工業株式会社、

ダイハツ工業株式会社、UDトラック株式会社、日産自動車株式会社、マツダ株式会社、

本田技研工業株式会社、スズキ株式会社

2) ディーラーガイダンス

平成29年11月16日（木）、17日（金）など計2日間 計61社参加

株式会社MYコミュニケーションズ、トヨタL&F静岡株式会社、静岡トヨペット株式会社、ト

ヨタカローラ東海株式会社、東海三菱自動車販売株式会社、HondaCars 富士中央、静岡スバル

自動車株式会社、静岡日野自動車株式会社、株式会社モーターレン静岡、株式会社ケーユーホー

ルディングス、太陽建機レンタル株式会社、静岡小松フォークリフト株式会社、ロジスネク

トユニキャリア株式会社、自衛隊静岡地方協力本部、しずてつジャストライン株式会社、損害

保険ジャパン日本興亜株式会社、トヨタカローラ静岡株式会社、HondaCars 静岡、浜松ヤナセ

株式会社、株式会社バイク王&カンパニー、一般社団法人日本自動車連盟、株式会社トヨタエ

ンタプライズ、学校法人静岡自動車学園、ヤマハ発動機株式会社、静岡日産自動車株式会社、

浜松日産自動車株式会社、三菱ふそうトラック・バス株式会社東海ふそう、HondaCars 浜松、

ダイハツ沼津販売株式会社、静岡ダイハツ販売株式会社、ヤマトオートワークス株式会社、沼

津ヤナセ・ホールディングス株式会社、静岡トヨタ自動車株式会社、ネットトヨタ静岡株式

社、ネットトヨタ静岡株式会社、日産プリンス静岡販売株式会社、駿遠三菱自動車販売株式

社、株式会社スズキ自販静岡、株式会社スズキ自販浜松、HondaCars 富士東、株式会社ヒノデ、

東京海上日動調査サービス株式会社、沼津三菱自動車販売株式会社、静岡マツダ株式会社、いすゞ自動車中部株式会社、株式会社レント、ネッツトヨタ浜松株式会社、ネッツトヨタスルガ株式会社、UDトラック株式会社、株式会社 HoQ ホールディングス、HondaCars 静岡西、株式会社ヤナセ神奈川静岡営業本部、HondaCars 駿河、株式会社レッドバロン、サーラカーズジャパン株式会社、ブリヂストンリテールジャパン株式会社、株式会社キノシタ、株式会社アクティオ、遠州鉄道株式会社、エフティテクノ株式会社、独立行政法人自動車技術総合機構

●平成29年度 関連資料NO. 2 (就職成果) 参照

3) 就職面接指導 随時 (担任)

4) 保護者進学説明会

平成29年9月10日 (自動車整備科1年生の保護者 23組)

5) 保護者個別相談会

平成29年9月30日 (自動車整備科1、2年生の保護者 38組)

平成29年10月1日 (自動車システム工学科1～4年生の保護者 27組)

## 5. 様々な教育活動・教育環境

(1) 学校行事への取組状況

●平成30年度 学生便覧 (2.平成30年度 年間行事予定…2-1) 参照

(平成29年度 主な学校行事)

1) 海外研修旅行

ドイツ (自動車システム工学科4年生 33名)

平成29年6月7日～14日 (8日間)

セブ、バリ、沖縄 (自動車整備科2年生 140名)

平成29年11月6日～10日 (5日間)

●平成29年度 関連資料NO. 5 (学外実習等) 参照

2) 安全運転講習モビリティ

富士スピードウェイモビリティ (自動車システム工学科及び自動車整備科2年生 計167名)

平成29年5月10日～6月8日 (8日間:各実習班毎1日実施)

3) 学園祭 (静岡カーフェスティバル)

平成29年10月8日 (全校学生参加)

(2) 課外活動 (部活動、サークル活動、ボランティア活動等)

1) 部活動、サークル活動

●平成30年度 学生便覧 (12.学生生活 (4) ③クラブ活動…12-4) 参照

●平成29年度 クラブ活動状況 参照

2) ボランティア活動

三保の松原周辺海岸清掃ボランティア活動

平成29年8月23日 学生5名、職員2名参加

## 6. 学生の生活支援

### (1) 学生支援への取組状況

#### 1) 保健

学内での怪我や病気に備え、保健室を設け、養護職員を配置している。

●平成30年度 学生便覧（12.学生生活（10）保健…12-6）参照

#### 2) 留学生支援

入学前、在籍中など留学生担当職員を配置し、日常生活及び在留に関する支援を行っている。

●「平成30年度 専門学校静岡工科自動車大学校組織図」参照

#### 3) ハラスメント対応

学生同士、学生と職員間でのセクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントなどの行為に関する相談担当者を配置している。

●平成30年度 学生便覧（12.学生生活（1）学生心得⑥ハラスメント…12-2）参照

## 7. 学生納付金・就学支援

### (1) 学生納付金の取り扱い（金額、納入時期等）

#### 1) 納入時期

年4回に分けて納入する。

●平成30年度 学生便覧（12.学生生活（12）授業料等納入方法…12-7）参照

#### 2) 納入金額

●平成29年度 関連資料NO. 7（学納金）参照

### (2) 活用できる経済的支援措置の内容等（奨学金、授業料減免等の案内等）

#### 1) 奨学金制度

①日本学生支援機構奨学金（希望学生対象）

②同窓会奨学金（対象：2年生在籍者）

●平成30年度 学生便覧（12.学生生活（11）奨学金制度…12-6）参照

#### 2) 下宿費用補助制度（対象：通学が困難なためアパート等居住用物件を契約している学生）

●平成30年度 学生便覧（12.学生生活（9）下宿費用補助制度…12-6）参照

#### 3) 特待生制度

特待生A合格：1年次授業料半額免除（若干名）

特待生B合格：入学金全額免除（若干名）

特待生C合格：入学金一部免除（若干名）

#### 4) 企業奨学制度

企業と連携し、学費等を支援する制度（貸与額等は支援企業により異なる）

学校も入学金を全額または一部免除（若干名）



## 8. 学校の財務

### (1) 貸借対照表、資金収支計算書等

- 平成28年度 関連資料NO. 8 (主要財務数値) 参照

## 9. 学校評価

### (1) 自己評価・学校関係者評価の結果

#### 1) 自己点検・自己評価

- 平成29年度 自己点検・自己評価報告書 参照

#### 2) 学校関係者評価

- 平成29年度 学校評価書 (学校関係者評価) 参照

### (2) 評価結果を踏まえた改善方策

- 平成29年度 学校評価書 (学校関係者評価) 参照

## 10. 国際連携の状況

### (1) 留学生の受け入れ・派遣状況

当校入学時まで在留資格「留学」を取得すること。

#### 1) 出願資格

外国において12年以上の学校教育を受けていること。12年に満たない場合は、文部科学省が認める準備教育課程の修了者。

#### 2) 日本語能力に関して以下のいずれかの要件を満たす者。

- ①日本語教育機関で6ヶ月以上の日本語教育を受けた者。
- ②日本語留学試験において、合計で200点以上取得した者。
- ③日本語能力試験のN1またはN2に合格した者。
- ④ビジネス日本語能力テストにおいて400点以上取得した者。
- ⑤学校教育法第1条に規定する学校において1年以上の教育を受けた者。

#### 3) 選考方法

基礎計算・面接・出願書類の総合評価で判定。ただし日本国外からの受験者については厳正な書類選考で判定する。

#### 4) 入学後の生活に関する項目

入学前、在籍中など留学生担当職員を配置し、日常生活及び在留に関する支援を行っている。

- 「平成30年度 専門学校静岡工科自動車大学校組織図」 参照

## 1.1. その他

### (1) 学則

- 平成30年度 学生便覧（学則（抜粋）…1-1～1-6） 参照

### (2) その他の教育活動

#### 1) 生涯学習

平成29年度は活動なし

- 平成29年度 関連資料NO. 9（生涯教育） 参照

#### 2) 附帯教育事業

外部診断器取扱講習（ロータスG対象） 5名

HV・EV講習（ロータスG対象） 10名

自動車車体整備士技術講習 16名

- 平成29年度 関連資料NO. 10（附帯教育事業） 参照

#### 3) 中学生職場体験等

##### 1) 平成29年度 中学生職場体験学習 実績

市内中学校10校 受入生徒34名

- 平成29年度 職場体験実績 参照

以上